

CONHECIMENTOS ESPECÍFICOS

A organização didático-pedagógica pode ser entendida como o conjunto de decisões coletivas que orientam a realização das atividades escolares, visando garantir o processo pedagógico da escola. Acerca desse assunto, julgue os itens que se seguem.

- 61** Os seguintes componentes fazem parte da organização didático-pedagógica de uma escola: modalidades de ensino da Educação Básica; fins e objetivos da Educação Básica; e organização curricular, estrutura e funcionamento da escola.
- 62** O processo de matrícula e transferência dos registros e arquivos escolares não é componente pertencente à organização didático-pedagógica de uma escola.
- 63** A organização didático-pedagógica da escola é o único instrumento orientador da construção do conhecimento em sala de aula que deve contemplar ações que permitam aos estudantes recriarem suas aprendizagens e se adaptarem às constantes mudanças do mundo atual.

Julgue os próximos itens com base nas Diretrizes Curriculares Nacionais para o Ensino Médio e nas Diretrizes Curriculares Nacionais para a EJA.

- 64** As Diretrizes Curriculares Nacionais para o Ensino Médio articulam-se com as Diretrizes Curriculares Nacionais Gerais para a Educação Básica e reúnem princípios, fundamentos e procedimentos, definidos pelo Conselho Nacional de Educação, para orientar as políticas públicas educacionais da União, dos estados, do DF e dos municípios na elaboração, no planejamento, na implementação e na avaliação das propostas curriculares das unidades escolares públicas e particulares que oferecem o Ensino Médio.
- 65** Por divergir do sistema de educação brasileiro, os estudos de EJA realizados em instituições estrangeiras não poderão ser aproveitados junto às instituições nacionais.

Julgue os itens a seguir com base nas Diretrizes Curriculares Nacionais para o Ensino Fundamental de nove anos.

- 66** O Ensino Fundamental traduz-se como um direito público subjetivo de cada um e como competência exclusiva do Estado na oferta a todas as crianças.
- 67** Os sistemas de ensino e as escolas podem adotar, como norteadores das políticas educativas e das ações pedagógicas, os princípios éticos, políticos e estéticos.

As Diretrizes Nacionais para a Educação Especial na Educação Básica definem a oferta do atendimento educacional especializado (AEE) em todos os níveis e em todas as etapas e modalidades, preferencialmente no atendimento à rede pública de ensino. Com base nas Diretrizes Nacionais para a Educação Especial na Educação Básica, julgue os itens seguintes.

- 68** O AEE tem como função complementar ou suplementar a formação do aluno por meio da disponibilização de serviços, recursos de acessibilidade e estratégias que eliminem as barreiras para sua plena participação na sociedade e para o desenvolvimento de sua aprendizagem.
- 69** Consideram-se como público-alvo do AEE alunos com deficiência física, intelectual, mental ou sensorial e alunos com transtornos globais do desenvolvimento, todavia não são considerados como público-alvo do AEE alunos com altas habilidades ou com superdotação.

Com base no Currículo em Movimento da Educação Básica: Ensino Fundamental – Anos Finais, julgue o item subsequente.

- 70** Na Educação Básica, os anos finais do Ensino Fundamental constituem uma fase em que os conteúdos estão organizados a partir de diferentes áreas do conhecimento, porém articulam-se em uma perspectiva de unidade e progressividade e estão desvinculados da função social.

日本語の音声（おんせい）について正（ただ）しいか、正しくないか答えなさい。

- 71 促音（そくおん）は「ん」、撥音（はつおん）は「っ」のことである。
- 72 促音や撥音は、基本的に1拍で発音する。
- 73 長母音とは、同じ母音を2拍続けて発音する音である。
- 74 日本語のアクセントは、強勢アクセントである。

日本語の文字、表記について書かれた以下の文を読み、正しいか、正しくないか答えなさい。

日本語の漢字には、音読みと訓読みがある。音読みは中国から漢字が入ってきたとき、そのまま中国語で読んだものを日本風の発音で表したものである。現在の中国語の発音と比べても近いものがある。訓読みは漢字の意味を大和言葉で当てはめたものである。1つの漢字に対して音読みも訓読みも1つとは限（かぎ）らない。中国の発音は、長い歴史の間に何度も日本に伝えられている。伝わった時代と、その漢字を発音していた中国の地域が異（こと）なったため、読み方にいくつかの種類が生（しょう）じた。

日本に漢字が伝えられ漢字を用いて記録するようになると、漢字の表音的な使用法が発達（はったつ）した。漢字の意味は無視（むし）し、日本語の音に似た音を持つ漢字を使って日本語を表したのである。漢字の音訓を用いて日本語を表す文字遣（づか）いは万葉集に多く見られるので、万葉仮名と呼ばれる。万葉仮名から字画の全体を極端（きょくたん）に崩（くず）し、簡単にして作り出されたのが平仮名である。一方、片仮名は万葉仮名の字画の一部を省略（しょうりやく）して作った文字である。現代では、外来語を書き表すのに片仮名が用いられる。

佐々木泰子（編）『ベーシック日本語教育』
ひつじ書房、2007年。

- 75 訓読みは、中国語の発音と似ている。
- 76 1つの漢字に対して、音読みも訓読みも1つの読み方しかない。
- 77 平仮名も片仮名も万葉仮名から生まれたが、各々（おのおの）の発達プロセスは同じではない。
- 78 平仮名は外国の地名を書くのに使われる。

敬語（けいご）について書かれた以下の文を読み、正しいか、正しくないか答えなさい。

敬語を中心とした言葉遣いについての関心（かんしん）は、年々高まるばかりである。

2007年（平成19年）2月に文化審議会から答申された「敬語の指針（ししん）」は、敬語を「尊敬語」「謙譲語Ⅰ」「謙譲語Ⅱ」「丁重語」「美化語」の五つに分類する。尊敬語は、相手側または第三者の行為（こうい）・ものごと・状態（じょうたい）などについて、その人物を立てて述べるもので、「いらっしゃる」「お使いになる」などの語が該当（がいとう）する。謙譲語Ⅰは、自分側から相手側または第三者に向かう行為・ものごとなどについて、その向かう先の人物を立てて述べるもので、「うかがう」「差し上げる」「ご案内する」などの語が該当する。謙譲語Ⅱは、自分側の行為・ものごとなどを話や文章の相手に対して丁重（ていちょう）に述べるもので、「参る」「いたす」などの語が該当する。丁重語は、話や文章の相手に対して丁重に述べるもので、「～です」「～ます」などが該当する。美化語は、ものごとを美化して述べるもので、「お酒」「お料理」などが該当する。

アルク日本語書籍編集部『日本語教育能力検定試験
－合格するための問題集』アルク、2009年。

- 79 尊敬語は自分の行為について一步下がって述べる表現である一方、謙譲語は相手の行為に関してその人を立てて使う表現である。
- 80 謙譲語Ⅰは、動作の対象（たいしょう）となる人を持ち上げて、自分を下げることにに対して使用される。一方、Ⅱは自分の動作を丁寧（ていねい）に言うために使用される。
- 81 自分の会社の社長について外の人に話す時は、謙譲語を使うべきである。
- 82 「御社の部長が申したことに賛成（さんせい）します。」は正しい文である。
- 83 「先生がおっしゃられたことを伝えます。」は正しい文である。

日本語の文法（ぶんぽう）について正しいか、正しくないか答えなさい。

- 84 日本語の指示詞（しじし）には「こそあ」があるが、「こ」は話し手の領域（りょういき）の外にあるもの、「あ」は話し手と聞き手の両者（りょうしゃ）から遠くにあるものを指（さ）す。
- 85 日本語教育では、形容詞（けいようし）を「い形容詞」と「な形容詞」に分類（ぶんるい）するが、例えば「きれい」は「い形容詞」である。
- 86 日本語の動詞（どうし）には、自動詞と他動詞という分類があるが、例えば「つく」「つける」というペアの場合、前者（ぜんしゃ）が自動詞で、後者（こうしゃ）が他動詞である。
- 87 日本語で物を数えるとき、助数詞（じょすうし）が使われるが、パンを数えるときは「本」、車を数えるときは「台」、紙を数えるときは「枚」が使われる。
- 88 助詞（じょし）の「は」は、常に主語を表す。
- 89 (A)風邪を引いて学校を休んだ。
(B)朝起きてご飯を食べた。
(A)と(B)の「て」の意味（いみ）は異（こと）なる。
- 90 (A)雨だけでなく雪まで降ってきた。
(B)この店は午後9時まで開いています。
(C)日帰りで東京まで行ってきました。
(A)、(B)、(C)の中で性質（せいしつ）が異なる「まで」は(B)である。
- 91 (A)先生は学生と会う。
(B)学生は先生と相談して決める。
(C)先生は学生と旅行に行く。
(A)、(B)、(C)の中で性質（せいしつ）が異なる「と」は(C)である。

- 92 A: 「どうしたんですか。」
B: 「おなかが痛いのです。」
Bの「の」の性質（せいしつ）は、「コップの水」の「の」と同じ意味である。
- 93 話し手以外（いがい）、つまり第三者の希望（きぼう）を表すときは、例えば「子どもはおかしを食べたがる。」と言うが、「子どもがおかしを食べたいと言っている。」と言うことができる。
- 94 (A)このケーキはおいしいそうだ。
(B)このケーキはおいしそうだ。
人から聞いた話を表している文は、(A)である。
- 95 あなたは居間（いま）でテレビで天気予報（よほう）を見えています。明日は大雨だと天気予報で言っています。そこで、その情報を台所にいるお母さんに伝えます。
(A) 明日は大雨が降るらしい。
(B) 明日は大雨が降るだろう。
あなたは(B)「明日は大雨が降るだろう。」と言いました。
- 96 (A)先生は走っている。
(B)先生はズボンをはいている。
(A)と(B)の「ている」は同じ意味・機能（きのう）である。
- 97 (A)母は私にご飯を食べさせた。
(B)私は母にご飯をたべさせられた。
(A)と(B)は同じ意味である。
- 98 「私が昨日買った本は高かった。」
この文の主節（しゅせつ）の主語（しゅご）は、「私が」である。
- 99 「父は美しい花が咲いている庭にいる。」
この文の修飾節（しゅうしょくせつ）は、「美しい花が咲いている」である。
- 100 “O filme que assisti ontem foi muito interessante.” の日本語訳は「映画は昨日見たのはとても面白かった。」である。